

事業名	全国離島交流中学生野球大会開催事業	総事業費	4,709 千円
-----	-------------------	------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会体育の充実
	基本事業名	スポーツ・レクリエーションの振興

② 実施 (Do)

事業の意図	交流人口の増加につながる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	離島中学生野球大会に参加する中学生が一堂に集まり、交流親善試合を行う。また元プロ野球選手村田兆治氏が監督である「まさかりドリームス」による野球教室に参加し、交流を深めることができる。
	成 果	離島中学生野球大会に参加する中学生が一堂に集まり、交流を深めることができた。 第3回大会が種子島で開催され、今回2回目の地元開催となり、交流人口の増加と経済効果につながった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	第1回大会が再度種子島で開催されたが、開催地の運営や予算の負担が大きい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	評価指標の目標値である参加者数について下回る結果となつたが、離島の中学生が一堂に会し交流ができたことは、のちの財産となるに違いない。子どもたちにとって多くの経験と本物を観るといった機会を創出していくことが大事なことだと考える。

④ 改善 (Action)

2019年度方向性	新たな人間形成や健全な青少年の育成を促進する。
-----------	-------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	スポーツ交流合宿誘致事業	総事業費	1,199 千円
-----	--------------	------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会体育の充実
	基本事業名	スポーツ・レクリエーションの振興

② 実施 (Do)

事業の意図	島外の中学生・高校生・大学生・実業団チームとの交流をすることで、スポーツの技術力向上を図ることができる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	合宿を通じて、島外の中学生・高校生・大学生・実業団チームとのスポーツ交流を図る。 交流人口の増加を促進する。
	成 果	スポーツの技術力向上を図ることができる。 交流人口の増加に伴い、経済効果につながる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	合宿する競技場及び宿泊先までの交通手段の確保をする必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	評価指標の目標値を上回る合宿誘致が図られた。 島外の学生・事業団チームとスポーツ交流を行うことで、特に地元の子どもたちにとっては大きな刺激を受けるとともに技術力の向上が図られたのではないかと考えている。 今後の合宿の推進については、これまでの団体の継続を確保しつつ新規団体の開拓も進めていきたい。 ただ、実施するうえでの会場及び宿泊先までの交通手段の確保について検討する必要がある。

④ 改善 (Action)

2019年度方向性	情報発信を強化しながら誘致に努める。
-----------	--------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明